

Apr
2019
Vol. 86

ささやま 市議会だより

PHOTO: 桜の通り抜け(有居)

3月定例会のトピックス

- 平成31年度予算審査に活発な質疑 P 2~P 3
- 更なる議会改革へ「通年会期」の導入 P 5
- 条例改正等審査に活発な質疑 P 8~P 9



新しい時代の幕開けとともに 「丹波篠山市誕生・市政20周年」 平成31年度 当初予算

5月1日の改元とともに、新生丹波篠山市が誕生します。先人より受け継いだ地域資源を生かしながら、未来に向けた魅力あふれるまちづくりの第一歩として、農業や観光の振興と住みよいまち、市民福祉向上に引き続き取り組みます。平成31年度一般会計予算を含む8議案が上程されました。

審査については、予算特別委員会（足立義則委員長）を設置し、総務文教・民生福祉・産業建設分科会によって審議が行われました。一般会計予算は卸売市場運営補助金（503万円）を減額する修正可決、他の予算は原案可決しました。

予算特別委員会での主な質疑内容をご紹介します。

QRコードをスマートフォンなどで読み取ると本会議の動画をご覧いただけます。



一般会計

■軽自動車税 〔1億5237万円〕

問 前年度と比較して、税収の伸びを見込んでいる理由は何か。

答 軽自動車乗用の場合、旧税額7,200円が新税額10,800円となり、重課(13年を経過した車両)により12,900円となっている。同じく軽自動車貨物が、旧税額4,000円が新税額5,000円、重課により6,000円と、それぞれ税率が引きあがったことによる。

■学校教育充実事業 〔1億7212万円〕

問1 学習プリント配信システムの具体的な事業内容は。

答1 全国学力・学習状況調査結果より、篠山市の宿題定着率は、小学校、中学校ともに全国を上回っており、宿題を行う学習習慣は定着していると考えられる。一方、自ら計画を立てて、学習を行う力に課題があることが分かった。学習プリント配信システムを活用して、家庭でも自身に合った課題を選択し、主体的に学習が行えるようになっていきたい。

問2 配信システムの導入は、教職員の負担をさらに増大させるのではないか。

答2 統一した宿題プリント等に活用できるほか、個別の宿題に対してより有効に活用することができるため、業務改善につながると考えている。

■斎場運営管理費 〔7504万円〕

問 火葬炉補修工事の改修内容は。

答 予算計上している補修工事は、火葬炉の触媒装置に関するものであり、平成14年度以降一度も改修していない系統を改修する。今後の定期的な修繕としては耐火材レンガの部分修繕や大きな修繕として火葬炉の中央制御設備修繕がある。



市営斎場

■庁舎管理費 〔5098万円〕

問 温水洗浄式便座設置工事は、本庁舎及び第2庁舎すべての洋式便座を対象か。

答 温水洗浄式便座の設置については、市民からの要望が特に多い庁舎1階部分の予算化を図っている。設置計画箇所は、本庁舎1階市民ホールの男女各1か所、多目的トイレ2か所、第2庁舎1階の多目的トイレ1か所である。必要に応じて、他の箇所も計画的に設置していく。

■まちづくり活動推進費

【9005万円】

問 旧大芋小学校の具体的な活用内容は。

答 宿泊施設や貸館として活用するため、浴場や宿泊施設、貸館用空調設備、間仕切り壁設置に係る改修を行う。貸館では丹波コミュニティカレッジによる通信制大学が4月開校予定であり、民間事業者によるドローン資格講習所も開校される予定である。

■地籍調査事業

【6050万円】

問 市内の取組状況と今後の計画内容は。

答 地籍調査は、通常3年から4年で完了する。現在大山地内の高倉地区にて実施している。30年度が1年目であり、調査のための基準点測量や調査箇所、調査のための基準点測量や調査箇所の法務局調査を行っている。2年目の31年度は、調査箇所の境界確認のための地権者及び隣接者の立会と立会に

基づく測量を実施する予定。なお、3年目は測量結果を閲覧できるようにし調査結果を法務局へ送付する予定。

■常備消防費

【6億1648万円】

問 救急車等の更新年数を延長したところによる支障はないのか。

答 篠山再生計画に基づき、救急車は7年を10年に延長し、更新を図っているが、走行距離が10年間で20万キロを超えており、修理に出すことはある。救急車という性格上、不測の事態に備え、早期に対策を講じていく必要があることから、従来の更新年数とするよう協議していきたい。



市消防本部救急車等

■プレミアム付商品券事業

【5638万円】

問 当該事業の概要は。

答 今回の商品券の対象者は、非課税世帯の非課税者と3歳未満の子どもがいる世帯主である。7月から申請を受け付け、要件に該当する方々に商品引換券を交付する。2万円が2万5千円分の商品券を買うことができるプレミアム付商品券を、9月下旬から随時販売する。2020年の1～2月まで申請可能であり、同年2月頃までの使用期限を考えている。

■住宅一般事務費

【813万円】

問 危険ブロック塀の撤去事業について、市内に危険なブロック塀があるのか。

答 建築基準法に適合していないブロック塀は残っているものと推察するが、その箇所については把握できていない。ブロック塀の撤去補助は道路に面しており、建築基準に適合していないものが対象となる。31年度は特に通学路の安全を確保するため、補助事業の啓発をPTAや学校に行い、安全点検の際に活かせるよう図りたい。

農業共済事業会計予算

問 農作物共済勘定に関し、水稲共済が任意加入となれば、加入者が減る可能性がある。加入促進の方策は。

答 集落単位の加入状況によって加入奨励金を農会に交付している。奨励金の交付基準は、事業推進実施制として農会ごとに1000円、引受実績割として、加入者率90%以上の農会に対して引受面積に10aあたり150円、70%以上90%未満で10aあたり100円、50%以上70%未満で10aあたり50円を乗じた額となっている。なお、各戸へパンフレット配布する等、農政協力員と連携して取り組みたい。

■特産物振興事業

問1 卸売市場運営補助金について、丹波篠山市場の状況は。

答1 2月26日に(株)gino丹波、出荷協議会、仲買人、一般社団法人丹波篠山市場が市長を訪問し、これまでの運営状況を報告された。(株)gino丹波は、市外への農産物の販売方針が出荷協議会に理解を得られなかったため、市場運営から撤退することを決めた。

問2 市場運営を始める前に市内の安心安全な農産物を都市部に届け、篠山市の農産物をPRしていきたい旨の計画を評価し予算決定した。新しい人材が引き継ぐとしても了承しがたいが今後の計画はどのようになっているのか。

答2 当初の運営方針は、従来の市場機能と都市部への販売機能を兼ね揃えたものである、平成31年3月までは(株)gino丹波が業務を担う。都市部への販売機能について、周囲の理解が得られないことから、4月1日以降、一般社団法人丹波篠山市場が市場としての基礎を固めていくと聞いている。事業を引き継ぐとしても、明確な事業計画を提出してもらいたいと伝えている。

現在の市場の運営場所の利用期間が3月末で満了となるため、新たな用地選定を進めていたが、今後の運営体制の相談等もあり積極的に出来なかった。現在2、3か所の用地選定を進めており、イベント駐車場としても活用できる候補地として選定を進めている。4月以降、運営を引き継ぎ、市の意向とも合えば、引き続き支援をしていきたいと考えている。

■修正可決

【卸売市場運営補助金 ▲503万円】
 予算特別委員会において、議案第1号 平成31年度篠山市一般会計予算に対する修正案が出されました。

提案理由

丹波篠山市場の現運営主体が経営から退き運営主体が交代すると経営方法

も変わりうる。また今後の計画についても白紙の状態である。こうした不透明な経営状況の中で市の公費を投入しても効果は不透明である。さらに今後の運営場所も定まっておらず補助金の予算措置は妥当とはいえない。よって補助金は一旦保留し、新経営者への補助は必要に応じ新年度の補正予算で対応すべきである。

採決の結果、修正案は賛成多数で可決するものと決定しました。



これまでの市場開設場所

平成31年度予算及び条例改正に係る賛否を公開します

議案等			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
			小島	隅田	向井	渡辺	大西	河南芳	足立	安井	恒田	栗山	大上	田村	國里	吉田	前田	河南克	園田	森本
議案1	平成31年度篠山市一般会計予算	修正案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
		修正除く原案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議案4	平成31年度篠山市後期高齢者医療特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
議案5	平成31年度篠山市介護保険特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
発議1	篠山市議会議員定数条例の一部を改正する条例	修正案	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
		原案	○	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	×	○	○	×	○	×	—
発議2	篠山市議会議員及び篠山市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例		×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	—

※① ○は賛成、×は反対。 ※② 森本議員は議長のため、表決には加わっていません。

■議案第1・4・5号

【反対討論】・住民の命と暮らしを最優先として、安心して医療や介護を受けられるようにすべき

※議案第1号に係る修正案の提案理由は上記参照。発議第1号・第2号の提案理由等はP.9参照

通年会期の導入決定

去る3月27日の3月議会定例会最終日において、県下市議会で初となる通年会期の導入を全会一致で決定しました。これにより、今後は毎年5月1日から4月末までの1年間は議会の会期となり、閉会中の期間はなくなります。

通年会期とは、これまでの年4回(概ね6・9・12・3月)の定例会制ではなく、年1回(1年間)の会期とするものです。こうすることにより閉会期間がなくなり、閉会中、基本的に議会は活動できません。つまり、議案等の提出・受理を行える期間の制限がなくなることから災害など突発的な事態や緊急の行政課題などにも本会議を開催し速やかに補正予算などの議案審議ができるようになります。機動的・弾力的な本会議の開催が可能になるということになります。加えて、時期を逸することなく委員会活動を行うことができ、政策提案や参考人制度の活用が容易になるなど委員会の調査活動が充実することも期待できます。

本市議会では、昨年度から議会運営委員会において、検討を重ねてきました。通年会期制を早くから導入した滋賀県大津市議会への視察や大津市議会議局の方を講師として招き、議員全員で勉強会を開催するなどの検討を行ってきました(内容は下記参照)。

こうした検討を経て、3月27日の本会議において関係条例等を改正しました。会期は1年間となりますが、基本的な議会の開催時期は従前どおり定期的に6・9・12・3月とし、各月の第1火曜日(議案等の提案)、第3水曜・木曜(一般質問)及び第4木曜(審査報

告・採決)の4日を定例日として条例で定められました。あらかじめ議会日程を定めることにより市民の方に認識いただきやすくなるものと考えています。

●大津市議会視察(議会運営委員会)

大津市議会では通年会期導入にあたり、いじめ問題や集中豪雨の発生が背景にありました。議会として執行部の体制や対応を問い質すべきところ、議会が閉会中であり活動が困難であったことから絶え間なく執行部を監視する体制、災害に対する危機管理体制が必要との認識の下に会期をほぼ1年とするようにしました。

大津市議会では、通常5月に定例会を招集する会議として「招集会議」を開催し、正副議長や議会役員の選任を行い、6月・9月・11月及び翌年の2月を定例的に開く会議として「通常会議」を開催され、市長や議員からの請求に基づき、緊急に開く会議として「特別会議」を随時開催されています。



大津市議会議場にて

●議員勉強会(大津市議会事務局職員)

通年会期の内容に加え、議会改革のトップランナーである大津市議会の取り組みに学ぶべく「議会改革の視点」というテーマについてご講義いただきました。

大津市議会では平成27年8月に全国で初めて、議員任期4年間に行う政策立案と議会改革の内容・工程を定めた「大津市議会ミッションロードマップ」を策定し、これにより、議会基本条例の「具現化」、議会活動に対する市民への「説明責任」、市議会の「見える化」を図ることを目的としています。議会改革における優先順位としては、市民利益の高い政策立案機能を高めていく必要があると話されました。



講師：大津市議会局次長 清水 克士氏

篠山市議会としても引き続き、議会改革に取り組みとともに、通年会期の導入により、政策立案機能が発揮される議会運営に繋がっていきたいと考えます。

活発な 補正予算審査

原案 可決

非常備消費や景観まちづくり刷新事業等の一般会計を含む補正予算（8議案）が上程されました。審査については、補正予算特別委員会（大上和則委員長）を設置し、総務文教・民生福祉・産業建設分科会において質疑を行いました。質疑の主な内容をお伝えします。

一般会計

■ふるさと篠山に住もう帰ろう運動推進事業委託料・工事請負費

【▲1500万円】

問 空き家活用基金を活用した寄付物件の改修について、直営から民間にした経緯は。

答 売却や賃貸による活用ではなく、プロポーザル方式によって民間から提案・活用いただくことがより効果的であると判断したためである。



旧山村住宅の内観

■職員研修費

【▲102万円】

問 職員研修費の減額理由は。

答 職員研修は計画通り実施している。「人権研修」や「債権管理研修」などにおいて内部講師を活用したため報償費に不用額が生じた。職員自主研修については災害等により一部実施できなかったことから減額するものである。

■障害者福祉費

【▲247万円】

問 障害者外出支援サービス助成事業補助金について、利用者数が少ないように見えるが、その要因は。

答 当該事業の対象者は、常時車いすを使用されている方としていたことから、家族と同居されている方は家族の方が送迎するなど、既に移送手段を確保されている方も多いと考えている。

■交響ホール管理費

【▲3万円】

問 協力者謝礼が減額となっているが、オペレータースタッフの数は足りているのか。また、現状、ホール運営に関して支障はないのか。

答 現在60名程度登録されている。2年ごとに募集を行っているが、高齢化も進んでおり、若い人の入会が少ないのが現状である。今のところ支障なく運営できているが、将来的な運営については危惧しており、対策を検討する必要がある。

■保健衛生総務費

【▲241万円】

問 看護師等修学資金貸与事業について、作業療法士等の資格取得にも当該事業の利用が可能となり対象者が拡大したにも関わらず減額となった理由は。

答 理学療法士の資格取得を目指されている方の利用が1件あったが、看護師関係の利用が少ない状況であった。



■市営住宅管理費

【▲854万円】

問 福住団地における外壁工事の入札において、500万円程度の減額となっているが、積算が大きかったのではないか。

答 団地を囲む外壁に木塀があり、当初全て作り直す予定としていたが、一部修繕で対応できたことが要因である。

■非常備消防費 〔▲1680万円〕

問 消防団員の退職について、団員の補充は行えているのか。

答 1, 253名の定数に対し、平成30年12月現在で1, 217名が在籍されている。在籍の消防団員等を通じて、消防団員確保に努めていきたい。



消防団訓練の様子

■道路新設改良費 〔▲2146万円〕

問 景観まちづくり刷新モデル事業に関し、事業見込みの結果、減額となった要因について説明願いたい。

答 市道城東線の道路工事について要求したものであるが、景観まちづくり刷新モデル事業について、国とヒアリングを重ねた結果、車道の舗装工事は最低限の舗装補修との指導を受け、アスファルト舗装表面1層分の舗装工事となったためである。

下水道事業特別会計

問 下水道汚泥共同処理事業の減額理由は。

答 修繕料について、活性炭の入替費用として2回分の予算を計上している。30年度は臭気測定の結果が良好だったため1回の交換となり、入替回数に減に伴い、活性炭の交換を1回として減額するものである。

国民健康保険
特別会計

■診療収入 〔▲1013万円〕

問 今田診療所収入が減少傾向にあるとのことであるが、その状況を説明されたい。

答 平成29年度12月時点の受診者数を比較するとひと月あたり28人の減となっていることに加え、高血圧剤やコレステロール剤等のジュネリック医薬品への切り替え及び薬価改定の影響が大きいと考えている。

介護保険特別会計

■介護認定審査会費 〔▲196万円〕

問 介護状態の重度化が落ち着いてきている要因は。

答 介護予防の取り組みである「いきいき塾」の効果も部分的にはあると考えているが、現時点で明確な結びつきがあると断じることはできない。今後、注視していきたい。

農業共済事業会計

問 大豆共済の被害申告及び支払金額の状況は。

答 30年度の被害申告は148筆で、その内訳は、台風による風水害が一番多く96筆、それにかかる被害が17筆あった。獣害については、34筆の被害があった。大豆共済に係る支払額として約855万円を平成31年3月末に支払う。

■県単独補助治山事業

〔▲3480万円〕

問 事業費の減額が多くあるが、地元負担金が課題になっていないか。

答 減額については、地元負担金が課題ではない。設計額で予算化しており、施工していく中で不要なものを省くなどの残額が重なっているためである。



今田診療所

3月議会でも18件の 条例を改正(規則1件)

議員定数条例
ほか
QRコード



選挙運動用
ポスター
QRコード



篠山市自治基本条例の一部を改正

自治基本条例検証委員会の答申や丹波篠山市への市名変更に伴い、所要の改正を行うとするものです。具体的には、同条例第13条における子どもの定義を18歳未満に見直す等しています。

【主な質疑】

問 検証委員会において、条例改正以外の部分について、どのような意見があったのか。

答 ①市民自活意識の高揚②災害時の危機管理体制③ユニバーサル社会の推進④コミュニティの担い手の育成⑤外部人材との協同、参画、連携強化について意見をいただいている。

篠山市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正

被災者支援の充実を図る観点から市の政策判断に基づき、低い利率での貸し付けを可能とし、被災者ニーズに応じた貸し付けが実施できるよう条例の一部を改正しようとするものです。

篠山市職員の給与に関する条例の一部改正

副課長級以上の市職員に支給する管理職手当10%削減の期限を平成32年3月末まで1年延長するものです。



篠山市国民健康保険条例の一部を改正

基金繰入により、平成30年度と同様の保険税額にしようとするものです。

【主な質疑】

問 平成32年度以降の基金運用の考え方は。

答 県から通知される納付金額を踏まえた上で検討する。医療費にに応じて被保険者にいくらか負担いただきたいながら、適切な基金運用を図っていく。

篠山市基金条例の一部を改正

平成31年4月から森林環境譲与税が創設されたことに伴う基金条例の改正です。

【主な質疑】

問 森林環境譲与税を有効に活用していくための事業計画が重要になってくるのではないかと。

答 篠山市ふるさとの森づくり構想の実行部隊として、人工林部会・二次林部会・木育部会がある中、森林環境譲与税の活用方法についても議論されていることから、今後、施策を具体化していく。

篠山市手数料徴収条例の一部を改正

森林法の規定により、31年4月1日より林地台帳公表制度が運用開始となることから新たに「林地台帳の交付手数料」を加えます。林地台帳制度は市のデータと森林の位置情報をセットにして、一件500円で交付します。

篠山市篠山伝統的建造物群保存地区における建築基準法の制限の緩和に関する条例の一部を改正

4件の茅葺き屋根の建築物等が伝統的建造物に特定されたことから、条例第3条「屋根の制限の緩和」の対象となる伝統的建造物に追加しようとするものです。



伝統的建造物群保存地区・武家屋敷

篠山市議会議員定数条例の一部を改正する条例

足立義則議員ほか3名の議員より議員定数を2名削減する条例改正案が発議されました。質疑応答の後には、河南芳治議員ほか1名の議員より、議員定数を6名削減する修正案が提案されました。修正案に対する質疑応答の後、白熱した討論が行われました。

主な反対討論

- ・議員数が減少すると議会の機能が低下する
- ・議会の身を切る改革とのことであれば議員定数よりも報酬を削減すべき
- ・議員全員での議論が必要
- ・市民の意見を聴いてからにすべき

主な賛成討論

- ・財政削減への寄与が必要。人口が減少する中、議員定数の削減は避けて通れない
- ・定数削減によって議員の質を高めることが期待できる

こうした討論が行われた結果、修正案及び原案ともに賛成少数により否決されました。

篠山市立たんば田園交響ホール

丹波篠山市への市名変更に伴い、篠山市立たんば田園交響ホールの名称を丹波篠山市立田園交響ホールに変更しようとするものです。



【主な質疑】

問 教育委員会において名称を検討するにあたり、どのような議論が行われたのか。

答 現在、「通称名として「田園ホール」あるいは「交響ホール」が定着していること等があった。また、田園交響ホールの運営委員からは、「田園交響ホール」でよいとの意見が大半であったこと等を踏まえ提案に至った。

篠山市議会議員及び篠山市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例

安井博幸議員ほか1名の議員より発議された選挙用ポスター公費負担金額の上限を現在の約50万円から約20万円に引き下げる条例改正は、質疑応答の後、討論を行った結果、賛成少数で否決されました。

反対討論

- ・お金のかからない選挙を実現し、政治参加の機会均等を図る手段として選挙公営制度がある。定められたルール内で立候補者はポスターの工夫を凝らすことから金額に差が出ることは問題でない。

賛成討論

- ・公費負担は、必要最小限にとどめるべきであり、過半数の候補者が20万円以下で作成しているので問題ない。

そのほか左記条例を改正しています。

- ・篠山市介護保険条例の一部を改正する条例
- ・篠山市環境基本条例等の一部を改正する条例
- ・丹波篠山ふるさとに乾杯条例の一部を改正する条例
- ・篠山市水道布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例
- ・篠山市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- ・篠山市事務分掌条例の一部を改正する条例
- 市名変更に伴う名称変更
- ・篠山市立篠山総合スポーツセンター条例の一部を改正する条例
- ・篠山市立学校給食センター設置条例の一部を改正する条例
- 通年会期導入に係る条例等制定・改正
- ・丹波篠山市議会の会期等を定める条例
- ・篠山市議会委員会条例の一部を改正する条例
- ・篠山市議会会議規則の一部を改正する規則

閉会中の所管事務調査

篠山市議会では、常任委員会の年間テーマを設けるとともに年間活動計画を立てて、委員会活動に取り組んできました。平成30年度における各常任委員会の年間テーマとして、総務文教常任委員会では、「市制20周年に向けた“花を咲かせよう予算”の着実な取り組みについて」を、民生福祉常任委員会では、「障害者福祉・消防・防災の現状とあり方について」、産業建設常任委員会では、「観光行政の取り組みについて」を年間テーマとして、この1年間、調査等を行ってきました。

1月から2月中旬にかけて行った調査活動を報告します

総務文教常任委員会

西紀小学校・篠山城下町家を現地調査

●「小学校における英語教育」について
外国語活動の現状について、西紀小学校の6年生の授業を参観し意見交換を行いました。

授業では、「聞くこと」「話すこと」を中心に外国語に慣れ親しみ、中学校への円滑な接続も見据えた授業が展開されています。積極的に発表などを行う子どもたちを目の当たりにし、非常に頼もしく感じました。「国際理解教育・



西紀小学校にて

外国語活動に係る篠山モデルプラン」に基づいて、着実に取り組みが進められている状況を確認しました。

●篠山城下町家(旧今村住宅)の利活用について

市では、篠山城下町家(旧今村住宅)の伝統的な外観を維持し、歴史的・文化的価値の継承を踏まえた利活用の提案を募集し、審査されています。

篠山の町家は、それぞれの家屋の个性的意匠によって玄関や店先を特徴づけていることも大きな魅力となっており、有効的な活用が期待されます。

【考察】

「小学校における英語教育」及び「空き家の利活用・有効活用」は重要案件であることから継続して調査等を行います。

民生福祉常任委員会

愛媛県西予市と今治市を視察

●診療所廃止に伴う検査機器搭載車の巡回診療車の導入について(西予市)

人口減少や高齢化、医師不足などへき地での医療確保策としてこれまでの診療所に替わり「巡回診療車」を平成30年から導入しています。診療車には、市立病院の医師や看護師が同乗し検査装置も備え付けらる等、市立病院との連携も密接に行われていました。

【考察】

今後の在宅医療・介護を推進する対策として地元住民と共通認識が円滑に得られたことも大きかったようです。住民理解を得る手法は今後、ますます重要性を増すものと考えられます。

●今治シビックプライドセンター(以下、ICPC)について(今治市)

かつて海事都市として港を中心として栄えた今治市。しまなみ海道ができたことにより港が衰退していきました。こうした中、みなと再生のため「ICPC」を設立しました。「みなとの再生」をテーマに中間支援組織として、様々な団

体と協働しながら体験事業等に取組まれています。

【考察】

本市においても丹波篠山市誕生を契機に「シビックプライド(まちに対する誇りや愛着)」の視点を再認識し、市民活動の活性化に向けた仕掛けが重要であると考えます。



西予市議会視察の様子



愛媛県今治市「みなと交流センター前にて」

産業建設常任委員会

指定管理施設の現地踏査

●市営駐車場について

問 駐車場として整備するのであれば駐車場として利用し、収入をあげていくべき。イベント時に、駐車場を利用できなくするのはなく、イベントに來られた方が駐車場を利用できるように考え方を換えられたい。

答 歩行者天国の際に、車を進入させない意味合いや他の公共施設との運営上の兼ね合い等で閉鎖している日もある。駐車場は駐車場としての収入を得るべきであるという本来の目的も踏まえた上で今後、検討していきたい



造成中の西町駐車場

●地域活性化センター黒豆の館について

問 観光客の観光ルートを施設側から提案すれば、連携先施設と相乗効果が期待できる。観光客を周遊させる仕掛けがあるのでないか。

答 観光ルートプランなどを導入できないか検討する。

【考察】

指定管理者との情報共有等を進め適切なモニタリングを行うとともに市民及び観光客の利便性を考慮の上、各施設の設置目的に沿い、更なる地域活性化に結びつけるよう市として検討する必要があります。



地域活性化センター黒豆の館

新議員紹介

去る2月17日執行の篠山市議会議員補欠選挙において、2名が当選し、新市議会議員が誕生しました。今回の補欠選挙により、2名の欠員は補充されました。

そして、2月26日開催の3月定例会第1日において、新議員の議席番号、所属委員会が決定しました。当選した2名の議員をご紹介します。



河南 芳治 (71歳)

議席番号：6番
会派・党派：無所属
住所：網掛116
電話番号：594-0093



田村 直也 (39歳)

議席番号：12番
会派・党派：無所属
住所：下板井483-1
電話番号：593-0850

篠山市議会の構成

(平成31年 3月27日現在)

議長 森本 富夫
副議長 園田 依子
監査委員 國里 修久

常任委員会

委員会名	総務文教常任委員会	民生福祉常任委員会	産業建設常任委員会
委員長	隅田 雅春	大西 基雄	大上 和則
副委員長	栗山 泰三	向井 千尋	吉田 知代
委員	安井 博幸	小島 政行	渡辺 拓道
委員	恒田 正美	河南 芳治	足立 義則
委員	田村 直也	前田 えり子	國里 修久
委員	河南 克典	森本 富夫	園田 依子

議会運営委員会

委員長	小島 政行	副委員長	渡辺 拓道	委員	隅田 雅春
委員	大西 基雄	委員	足立 義則	委員	大上 和則
委員	園田 依子				

議会広報特別委員会

委員長	栗山 泰三	副委員長	安井 博幸	委員	向井 千尋
委員	大西 基雄	委員	國里 修久	委員	吉田 知代

当選議員研修会

去る2月17日に執行されました篠山市議会議員補欠選挙において、2名の議員が当選されました。その2名の当選議員を対象とした研修会を開催し、議会の仕組みや議員の権限などについて、兵庫県町議会議長会アドバイザーである長濱秀次郎氏を講師としてお迎えし、お話しいただきました。また、市当局から市の主要施策について所管部署ごとに説明を受け、理解を深めました。



当選議員研修会の様子

篠山市議会の情報発信について

● YouTubeによる本会議の録画配信について

篠山市議会では、これまでライブ中継のみでしたが、平成30年9月から動画配信サイトのYouTubeを活用し、本会議の録画配信がスタートしています。篠山市のホームページにアクセスいただき、「議会中継」、そして「動画」をクリックしていただきますとご覧いただけます。議会審議の内容や議員の質疑の様子など、ぜひご視聴ください。

● facebookによる議会活動の情報発信について

篠山市議会では、facebookにより、様々な議会活動を情報発信しています。本会議の開催情報や委員会での調査活動を可能な限りリアルタイムで発信することにより、市民の皆様により身近に感じていただけるよう取り組んでいます。今後も引き続き様々な議会活動を発信していきますので、ぜひご覧ください。



陳情・要望を受けました (平成30年12月27日～平成31年2月19日受付分)

■ 要望書 (森林環境税・森林環境譲与税の用途について)

【篠山市森林組合】

■ 大芋小学校跡地活用に係る改修工事ならびに管理委託業務に関する要望について

【大芋活性化委員会】

上記の要望については、市当局に対し、適切に対応されるよう申入れを行いました。

議会報告会

市内6地区で 議会報告会を開催

市民に開かれた身近で信頼される議会、市民の負託に応えられる議会の実現を目指し、1月30日から2月1日まで、市内6地区で報告会を行い、延べ102人の参加をいただきました。

報告会は二部形式で行い、第1部では昨年6・9・12月定例会の報告等を行い、地域の課題等についての意見交換を行いました。第2部では丹波篠山市の地域ブランド振興に関して、皆様のご意見をお伺いしました。

主な意見・提言等

篠山地区(1月30日)

- ・ 企業誘致をもっと積極的に行うべきである。福井県鯖江市では就業者の流出を防ぐなどの目的から企業誘致に取り組み、上場企業等も進出している。鯖江に政務活動費を使って視察に行つていただきたい。
- ・ ゴミ処理や医療費、少子高齢化問題など、丹波市との連携が必要と考える。



篠山市民センター

城東地区(1月30日)

- ・ 報告内容について、結果報告ではなく、例えば、議員研修会を開催して、どのような成果があったのか、また、市の施策に対して、どのような提案をしたのか等を報告してほしい。
- ・ 市名変更の議論では、議員それぞれ賛否両論であったが市名変更が決まった以上、丹波篠山市誕生に向けて一枚岩で進むべき。

丹南地区(1月31日)

- ・ 今後、東京オリンピックや大阪万博が開催されるなど、インバウンドに係る取り組みの重要性が高まってき

ている。こうした中、京都や大阪、神戸などの都市部だけではなく、日本の原風景の残る地方へ誘導して

- ・ 観光客誘致促進事業に関して、「観光ステーション」で行う駅レンタカー事業について、市が取り組むとのことであるが、民業圧迫にならないか懸念する。



四季の森生涯学習センター

今田地区(1月31日)

- ・ 丹波篠山ブランドとは何か。具体的な取り組みを進めてほしい。
- ・ 「丹波篠山」の名称を使用する農業者や事業者には品質管理や観光の質を向上させて欲しい。

多紀地区

(2月1日)

- ・ 小さい自治会の運営がだんだんしんどくなってきたり。小規模自



ハートピアセンター

治会の運営についての研究を議会ですべての地区に広げたい。

西紀地区(2月1日)

- ・ 高年齢者の交通手段の充実について継続して考えていただきたい。
- ・ これまでは参加をしておらず、今回初めて参加をさせてもらったが、女性の参加が少ないと感じることから、働きかけが必要ではないか。報告会などの進め方については少人数でフラットな形での開催が今の時代に合っている。
- ・ 市名変更議論の過程において市民が篠山市に関心を持つ機会となったことはよかったと思う。市民一人ひとりが自覚を持つという機会となった。

意見・提言等について

- ① 特別委員会を含む議会での調査・研究
- ② 市長に申し入れ
- ③ 政策討論会による議会全体での議論に分類し、その結果を開催地区の自治会長会理事へ送付しています(会議要旨は議会HPに掲載しています)。

多くのご意見をありがとうございます。ご意見ありがとうございました。ご意見については、今後の議会活動に活かしてまいります。

政務活動報告会を開催

篠山市議会では、政務活動費の使途の透明性を確保するとともに、議員全員が情報を共有し、政策提言、政策立案等に繋げることを目的として、2月2日（土）市民センターにて政務活動報告会を開催しました。その主な報告事項をお伝えします。



篠山市民センターにて

会派等の名称	調査等活動の内容
青藍会	・シティープロモーション* ¹ や観光ガイドの取り組みについて（青森県弘前市）
清新の会	・県立高等学校の支援について（大分県国東市） ・保育の担い手確保の取組について（大分県日田市） ・アクティブラーニング* ² について（香川県綾川町） ・サテライトオフィス* ³ 誘致プロジェクト（徳島県三好市）
高志会	・産地表示のあり方について（日本大学生物資源科学部准教授） ・市政報告会の実施や会派紙の発行について
公明党	・在宅医療・介護の連携について（三重県四日市市） ・民間さい帯血バンクについて（ステムセル研究所:東京都港区） ・子ども家庭総合センター「あいぱれっと」について（埼玉県さいたま市） ・富山型デイサービス、コンパクトシティ* ⁴ について（富山県富山市）
一以・維新	・シティープロモーションの取り組みについて（青森県弘前市） ・インバウンド施策について（青森県）
向井議員	・NPO法人「女性の安全と健康のための支援教育センター」主催の研修 ・兵庫県こころのケアセンター主催の研修 ・NPO法人女性と子ども支援センターの活動について ・兵庫県の男女共同参画施策の現状と課題について（兵庫県男女共同参画センター） ・男女共同参画センターに関して（丹波市・川西市）

- * 1：シティプロモーションの定義は多様ですが、一般的に「まちの魅力を市内外にアピールし、人や企業に関心を持ってもらうことで、誘致や定着を図り、将来に渡るまちの活力を得ることに繋げる活動」をいいます
- * 2：「学習者である生徒が受動的になってしまう授業を行うのではなく、能動的に学ぶことができるような授業を行う学習方法」のこと
- * 3：企業本社や官公庁・団体の本庁舎・本部から離れたところに設置されたオフィスのこと
- * 4：都市の中心部に行政、商業、住宅など様々な都市機能を集中させた形態、またはその計画（都市計画）のこと

～ 議会市民相談コーナーを開設 ～

奇数月の最終日曜（市役所時間外窓口）に市議会議員1班3名体制で相談コーナーを開設します。

開催日時：第1回 5月26日（日） 9時～12時

第2回 7月28日（日） 9時～12時

開催場所：市役所本庁4階（玄関市民ホールでお申し出ください。ご案内します。）

次回の会議は5・6月に開催します。

本会議：5月8日(水)
人事案件等
(※従前の臨時会)

【通称：水無月会議(従前の6月定例会)】

本会議(第1日)：6月4日(火)
施政方針表明、教育方針表明、条例改正、補正予算他

本会議(第2日)：6月19日(水)
一般質問

本会議(第3日)：6月20日(木)
一般質問

本会議(第4日)：6月27日(木)
委員長報告他(採決)

◎いずれも午前9時30分開会予定です。どうぞ傍聴にお越し下さい。なお、市議会のホームページでも本会議中継を見ることができます。また、市役所本庁舎(1階ロビー・4階議場前)に設置のモニターでも本会議の視聴が可能です(リアルタイムのみ)。

※本会議・委員会の傍聴にあたり、託児を希望の方は開催日の2週間前、手話通訳を希望の方は開催日の4週間前までに議会事務局へご相談下さい。

※議会だよりに対するご意見やご感想は、下記までお寄せ下さい。

TEL (079) 552-6855

FAX (079) 552-7104

E-mail

gikai_div@city.sasayama.hyogo.jp

ささやま市議会だより 第86号
平成31年4月19日発行

編集・発行

篠山市議会広報特別委員会

栗山 泰三・安井 博幸・向井 千尋
大西 基雄・国里 修久・吉田 知代

〒669-2397 兵庫県篠山市北新町41

TEL (079) 552-6855

篠山市議会

検索



環境にやさしい植物油インキを使用しています

〈議会報告会の開催〉 ぜひお越しください

本年5月1日から丹波篠山市議会としてスタートします。市民の皆様の声を市政に反映できるよう引き続き取り組んでいきます。市民福祉の向上等のため、意見交換の機会とする議会報告会を5月に開催します。まちづくり協議会の身近な地区単位として9地区で開催し、残りの10地区は11月に開催する予定です。

内 容：(第1部) 3月定例会の報告及び意見交換
(第2部) 意見交換「丹波篠山の夢を語ろう」

開始時間：全会場 19:30～(受付19:00～) 事前の予約は必要ありません。

出席者：篠山市議会議員 各6名(3班構成、下記参照、◎は班の代表者)

1班：◎隅田雅春、吉田知代、恒田正美、森本富夫、足立義則、河南芳治

2班：◎大西基雄、栗山泰三、小島政行、園田依子、國里修久、田村直也

3班：◎大上和則、向井千尋、安井博幸、河南克典、前田えり子、渡辺拓道

開催日	会 場	地区名	担当
5月13日(月)	岡野文化会館【岡野コミュニティセンター】 (西岡屋292)	岡野	3班
	コミュニティセンター城南会館(小枕131)	城南	2班
5月15日(水)	みたけ会館(瀬利92-3)	畑	1班
	旧大芋小学校多目的ホール(中500)	大芋	2班
	古市コミュニティ消防センター(波賀野682-2)	古市	3班
5月16日(木)	四季の森生涯学習センター東館(網掛429)	味間	1班
5月17日(金)	雲部公民館(西本荘字西ノ山1)	雲部	1班
5月24日(金)	しゃくなげ会館(本郷159)	西紀北	3班
5月28日(火)	玉水会館(黒岡727-2)	城北	2班

く「丹波篠山市」をつくりましょう。(國里)

20年前、平成の大合併第一号として注目されて以来、市名変更によって成果を出せるのか、日本全国から再度注目されています。輝

心地よい春の陽気を惜しむように、時もゆつたりと流れていくようです。新元号が令和に決まり、いよいよ、令和元年5月1日「丹波篠山市」が誕生します。市名変更がゴールでないことは誰もが承知していることと思いますが、これからの取組みがより一層重要となります。

まちなみ

広告

技術と信用の店

土木建設資材・林業機械・猪鹿サル柵

田村産業株式会社

- やまびこ(共立・新ダイワ)サービスショップ
- チェーンソー・草刈機・ヘッジトリマー・プロウ

篠山市北 140-4

079-594-2500

広告

あなたの健康をサポート

無料相談 30分

ヘルス アンド ファイン

Health & Fine

- 肥満・便秘・ストレス・血圧・血糖値で悩んでいる方や元気に過ごしたい方へアドバイスします
- 病院の診断結果解説や医師とのコミュニケーションについてアドバイスします

臨床検査技師 加藤 晴之

篠山市池上 277-32 080-4297-9291 お気軽に電話を